

## 今までの活動と今後の希望

越戸自治会



茂木製作所にて開催している越戸自治会の総会風景

越戸自治会は、約45年位前に北口自治会から分離して誕生したと聞いておりますが、当時の正確な記録がなく、よくわかりません。

当地区は、北原小学校（今年で37周年になるそうです）を中心に、新倉1丁目4番から8番までの狭い地域です。昭和45年以来区画整理地区となり、高層建築はなく、アパートが多く自治会の戸数は89戸で小さくまとまった自治会です。

又約20年前に北口に神所を作る会（喜多口会、代表者齊藤和康氏）が出来て、北口・越戸地区の小路のすみずみまで提灯をつけてお祭りを始めました。それが北原小学校

に移り、北原祭となり、北口自治会と越戸自治会は後援することになり、子供たちであふれ、大きなお祭りとなりました。

自治会の活動としては、昨年23年度より、北地域ふれあいの会に参加して、防犯パトロールを実施することになり、回覧で参加者を募集した所、25名の参加者があり、4班に分けて月1回第4金曜日に実施しています。

自治会の運営としては、年4回の役員会で主な行事は決定しています。毎年9月中旬の敬老の日には、自治会の65歳以上の高齢者のお茶とお菓子を届けています。

現在66名の方が対象者です。自治会内も、高齢

化が進んでいます。又、12月第1日曜日には、忘年会を開催して会員の親睦をはかっています。

その会場が地区内になる（株）茂木製作所の2階食堂をお借りして忘年会と4月の総会を行っております。先年の社長さんから30数年にわたり、ご協力をお願いしています。この紙面を借りてお礼を申し上げます。

又、社協の指導により、地域内のマップ作りに参加して昨年の3月11日の大震災の事もあり、地域内の連携がいかに大切かを痛感しました。

今後は寿会等も組織して一段と密接な絆を築いていこうと会員一同考えられています。